

令和3年1月26日

## 当院における新型コロナウイルス感染者の発生について（第6報）

当院における新型コロナウイルス感染に関してご報告させていただきます。

令和3年1月20日（水）の陽性確認に端を発し、接触者調査及び濃厚接触者の症状観察を実施しております。

1月25日（月）、新型コロナウイルスPCR検査を実施した結果、新たに6名の感染が判明しました。内訳は整形外科病棟の入院患者さま1名、当該病棟に勤務する看護師2名（いずれも一度は陰性が確認されていたものの、症状の出現により再検査を実施し陽性が判明）、当該病棟と隣接している別病棟の入院患者さま3名です。

昨日までの当院クラスター関連の感染者数は、入院患者さま29名、退院患者さま4名、看護師16名、看護助手4名、社会福祉士1名、委託清掃員1名の合計55名となっております。

三重県と鈴鹿保健所の指導のもと、感染拡大を防止するため、全入院患者さま及び全職員の徹底した症状観察を実施し、状態に変化を認めた際にはPCR検査を実施しております。

加えて、昨日に別病棟の入院患者さまの感染が判明したことを受け、新たに感染が判明した病棟の全入院患者さま及び同病棟に勤務する職員等にPCR検査を実施するとともに、今後、検査対象範囲を精査したうえで、接触者調査を進めてまいります。

感染状況等につきまして、随時ご報告させていただきます。

感染拡大を防ぐため、感染が判明している2病棟の入退院を中止しております。また、他の病棟に関しても可能な限り人の移動を制限しているため、現在、救急受入れ病床が逼迫しております。つきましては、感染拡大が沈静化するまでの間、当院の診療体制を以下のとおりとさせていただきます。

外 来： 急を要し、当院での診療が不可欠な方のみ制限

入 院： 原則、新規入院の延期

手 術： 緊急を要す手術のみ制限

救 急： 原則、受入れ中止

面会他： 入院患者の面会、病院実習および不要不急の訪問等は原則禁止

現在、近隣医療機関、関係機関等のご協力のもと、患者さま及び職員の安全確保、感染拡大防止及び早期終息を最優先に対応させていただいております。皆様にはご不便・ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解・ご協力のほどお願い申し上げます。

以上

鈴鹿中央総合病院  
院長 森 拓也